



月刊 動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(動力車会館)

電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 千葉 (22) 7207 番

91.6.14 No3410



目に余る 大規模の 改悪

4月の訓練で、「流しノッチは、必要に応じてやれ」と指導された。作業標準でもそう言っている。「必要に応じて」と言ってもどういうことかさっぱり判らない。JRになってから、規程類がどんどん改悪されて曖昧になっている。これじゃあ信楽事故がおきるのも当然だと思う。

全てエクスプレスの犠牲

91・3で導入された4両快速は、「外房方面の利用客も成田エクスプレスの犠牲になったわけじゃない」という形をつくろうとしたんだろうけど、運転する側からも、お客の側からも、とにかく問題点だらけだ。



とにかく頭ごなし

とにかく全てが頭ごなしだ。あんなやつらが上司かと思うと頭くる。何ひとつ、現場の声など聞かないという態度だ。この前も、「区是」を決めるということになって、「和」にしようという意見が一番多かったらしいんだけど、区長の一声で「活路」になった、ある人が、「『活路』というのは、二進も三進もいかない窮地に追い詰められた時に生き残る道のことですよ、と言ったら、『おまえの解釈が間違っている』

」と言われた。
さらに、予備の乗務員を日勤に降ろして、一宮の草刈りをやれ、とか乗務員を乗務員とも思っていない。

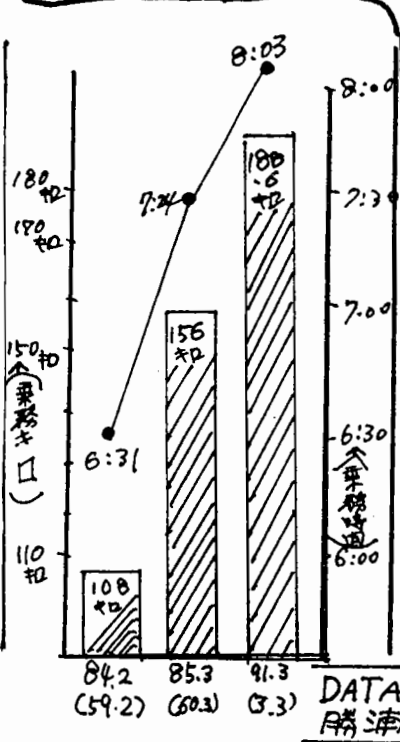
依然つづく 組合差別による玉突き配転

今度の、館山への玉突き配転のやり方もおかしい。鉄産労やJR総連の者を勝浦や館山に送ったら、動労千葉に入っちゃうからダメだ、ということだけで判断しているからこんなおかしなやり方になる。駅に強制配転した人たちを塩漬けし続けていることを始め、人事は全て組合所属だけで判断している。

乗務員のことなど 1つも考えていない!

交番作成も、乗務員のことなど、これっぽっちも考えていない。52・53・55仕業など、4時、5時の早朝出勤で10時間以上あるのがあつた。せめて、早朝の仕事ぐらい、平均時間で押さえてほしい。さらに72・74仕業など食事時間がないとか、71・74仕業のように、明けがやたら長い仕業、乗りっぱなしの仕業など、乗る者の身になって考えてほしい。

それどころか、交番順序すら変えようとしな。乗務員全員の署名をとって「こういう順番にしてほしい」と言っても、全て無視されている。異常というしかない。これが「明るい職場、風通しのいい職場」の実態だ。



勝浦編

安全は誰か?

NO 6